

NST通信

お知らせ

◆委員会

12月24(木) 16時00分～ 講義室

◆勉強会

12月24(木) 17時40分～ 大会議室

◇症例検討 or ミニレクチャー or 論文紹介
歯科口腔外科・栄養管理室

NST 通信では各部署のNST 委員の方に記事担当をお願いしてトピックスなどを紹介しています。
今月はリハビリテーション科の担当です。

体を構成する基本成分である体水分・タンパク質・ミネラル・体脂肪を定量的に測定できる InBody についての研究項目を説明します。

InBody のここを見てみたことはありますか？

この部分には研究項目とって筋肉量や体脂肪量以外にも研究に役立つ項目が記載されています。参考にしてみてください。

- ①**骨格筋量**：全身の筋肉量から内臓筋・心臓筋の筋肉量を除いた値。
- ②**タンパク質量**：体水分と共に筋肉の主な構成成分で、これが不足していると筋肉不足や栄養状態がよくないことを意味します。
- ③**骨ミネラル量**：骨に存在するミネラル成分の総量がわかります。足りないと骨粗鬆症や骨折の危険性が高まります。
- ④**体細胞量**：さまざまな組織の無脂肪細胞部分の総量がわかり、栄養状態や身体活動程度、疾患有無などを反映するバイオマーカーとなります。
- ⑤**基礎代謝量**：生命維持に必要最小限のエネルギー（カロリー）のことです。
- ⑥**TBW/FFM**：除脂肪体重に占める体水分量の割合で、栄養状態や感染・疾患によって変動します。
- ⑦**Whole Body Phase Angle(位相角)**：細胞膜の健康度・細胞の構造的な安定さを反映



第18回 広島 NST 研究会 栄養管理室

10/17(土)に第18回広島 NST 研究会が開催され、NST にまつわる様々な議題の発表が行われました。

当院からは、前川管理栄養士「急性期脳卒中患者の体組成と摂取エネルギーの検討」

中司管理栄養士「心不全患者における BIA 法を用いた対水分量の変化に関する検討」

の2題を講演し、中司管理栄養士の演題は広島 NST AWARD に選出されました。

中司管理栄養士より、参加後の感想を伺いました。

広島 NST AWARD



中司 管理栄養士

広島 NST 研究会に選出され、正直驚きましたが、無事に発表を終えることが出来ました。今回の発表は、NST 委員会で2019年に取り組んだ InBody を使用した心不全チーム(HCU・3病棟・4東病棟)の研究をまとめたものです。心不全の栄養障害についてエビデンスが十分ではありませんが、従来 NST が行っている低栄養を早期に発見し、多職種連携による栄養介入の有効性が報告されています。今後も栄養状態の改善に努めていきたいと思っていますので、病棟で見かけたら気軽に声をかけてください。よろしく申し上げます。

